


・区分	B020 ソフト部門
タイトル	「ヒヤリハット」記録帳の活用 (作業員が体験した「ヒヤリハット」や作業中に予想される「ヒヤリハット」をその場で記入できる作業所特製メモ帳(セイフティ帳)を作業員全員に配布し活用)
動機・改善前の状況	毎日の危険予知訓練の際に、作業員からのヒヤリハットについての発言が乏しく、作業員自身から予想される危険性についての意見を引き出すまでには至らないため活気を欠いていた。
改善・実施事項	ヒヤリハットについての発言がなぜ少ないのか? その要因として、作業員はその場では覚えていても時間の経過とともに忘れてしまい、翌日の危険予知訓練の時には何も発言できないとの結果を得た。そこで作業員全員に作業所特製のメモ帳(セイフティ帳)を配付し、ヒヤリハット体験時にその都度記録するようにしてもらった。読み上げるのであれば発言が苦手な作業員でも話し易いと考えた。
改善効果	メモ帳配付後はヒヤリハットの発言数に大きな変化は見られなかったが、「予想される危険のポイント」への作業員の発言内容が作業の細部に及び具体的になっており、作業員に日常の安全衛生関係についての関心が高まったことを示し、危険予知訓練の活性化が図られた。
活動内容 改善事項の図、 写真	 <p>作業員全員に配布した「ヒヤリハット記録帳」(セイフティ帳)</p>